



**交付金事業評価基準**

評価区分	評価基準
非常に効果があった。	実績が目標値を上回った。
相当程度効果があった。	目標値は上回らなかったが、目標値の7～8割程度の実績があった。
効果があった。	目標値は上回らなかったが、事業開始前よりも改善した。
効果がなかった。	実績が事業開始前の数値より悪化している。

**地方創生・少子化関連事業一覧(平成29年度)**

交付金種類	事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	評価
地方創生 推進交付金 (1/2)	福祉理美容による地域活性化事業	2,500,000 (5,000,000)	2,500,000 (5,000,000)	相当程度効果 があった。
	小山町DMO推進事業	3,000,000 (6,000,000)	2,997,540 (5,995,080)	相当程度効果 があった。
	自己実現型定住促進事業	12,500,000 (25,000,000)	8,497,904 (16,995,809)	相当程度効果 があった。
	小 計	18,000,000 (36,000,000)	13,995,444 (27,990,889)	
地域少子化対策 重点推進交付金 (1/2)	おやまで縁結び結婚応援事業「フェイズ 1 MAZUWA」	1,426,000 (2,852,000)	1,425,600 (2,851,200)	相当程度効果 があった。
	小 計	1,426,000 (2,852,000)	1,425,600 (2,851,200)	
ふじのくに少子化 突破戦略応援 事業費補助金 (1/2)	金太郎ファミリープロジェクト推進事業	3,999,996 (7,999,992)	3,998,700 (7,997,400)	相当程度効果 があった。
	就学前給食・食育推進事業	3,600,000 (7,200,000)	3,399,590 (6,799,180)	非常に効果が あった。
	小 計	7,599,000 (15,199,992)	7,398,000 (14,796,580)	
結婚新生活支援事業 (3/4)	小山町結婚新生活支援事業	900,000 (1,200,000)	360,000 (480,000)	
	小 計	900,000 (1,200,000)	360,000 (480,000)	

交付金種類	事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	評価
地方創生 拠点整備交付金 (1/2)	「スタジオタウン小山」～映像文化拠点 整備事業～	35,000,000 (70,000,000)	34,938,000 (69,876,000)	
	足柄ふれあい公園BBQガーデン整備事 業	15,000,000 (30,000,000)	15,000,000 (39,787,725)	
	(仮称)小山町中央子育て支援センター 整備による子育て応援プロジェクト	40,000,000 (80,000,000)	39,960,000 (79,920,000)	
	小山町パークゴルフ場管理休憩棟整備 事業	15,696,000 (31,393,000)	15,692,400 (31,384,800)	
	道の駅ふじおやま「フードテラス」整備事 業	50,000,000 (100,000,000)	49,680,000 (99,360,000)	
	小 計	155,696,000 (311,393,000)	155,270,400 (320,328,525)	
地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税)	・森村橋復元修景事業 ・豊門公園修景事業 ・豊門会館、西洋館大規模修繕事業	982,360		収入見込み(千円) ・企業 326,200 ・個人 380,000 ・県補助 293,800
H29年度	(主要事業) ・豊門公園修景事業	251,440	159,962	収入実績(千円) ・企業 56,410 ・個人 53,552 ・県補助 50,000

平成29年度 地方創生交付金関連事業の実施状況

事業名	福祉理美容による地域活性化事業
-----	-----------------

1. 事業の概要

平成27年度に養成した福祉理美容師により、平成28年9月に「NPO法人小山町福祉理美容協会」が設立された。  
 NPO法人小山町福祉理美容協会により、高齢者や障害者等の自宅や福祉施設を訪問しての福祉理美容や各地域で高齢者にメイク、ネイル等を行う、オシャレ講座を実施した。  
 なお、ふれあいイベント事業として、7月29日の「金太郎夏まつり」、10月1日の「小山町ふれあい広場産業祭」、2月24日、25日の「生涯学習フェスティバル」において、ブースを出展し、福祉理美容やメイク、ネイルの実演を実施した。  
 福祉理美容に関する研修事業として、理美容動画の作成・実地研修及び技術指導・ふるさと納税推進事業への参画・外部研修等も実施した。  
 情報発信事業では、ホームページの制作及び管理運営、名入れうちわ・付箋セット・卓上カレンダー・シニアクラブ連合会チラシへの広告掲載などの事業PRを行った。

2. 経費等

計画額	実績額	開始年月	完了年月	備考
5,000,000	5,000,000	H29.4	H30.3	

3. 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

項目	現状値	目標値	H29年度 目標値	H29年度 実績値	KPI 達成状況	備考
訪問福祉理美容実施件数(累計)	0件 (H27)	1,800件 (H32)	500件	142件	×	
利用者満足度	0% (H27)	80% (H32)	80%	80%	○	
オシャレ講座参加者数(累計)	0人 (H27)	192人 (H32)	192人	235人	○	

4. 評価(案)

評価(案)	相当程度効果があった。
-------	-------------

・訪問福祉理美容の件数が昨年よりは大幅に増加したが、目標値は大幅に下回ってしまった。  
 ・高齢者施設、シニアクラブ会報、社会福祉大会等で、訪問理美容PR用配布物を配布し周知を図り、件数は昨年より増大したが、まだまだPR不足である。今後は、在宅ホームヘルパーの会議等での周知も実施する。  
 ・オシャレ講座に関する利用者の満足度は非常に高く、年間で計13回デイサービスセンターを中心に展開して、目標を大きく上回る235人が参加した。  
 ・ふれあいイベントは、金太郎夏まつりへの出展など計4回開催し、訪問理美容等の積極的なPRを実施した。  
 ・福祉理美容師の研修会等を多数開催し、技術向上が図られた。

平成29年度 地方創生交付金関連事業の実施状況

事業名	小山町DMO推進事業
-----	------------

1. 事業の概要

(1) 小山町DMO組織構築のための資料収集・調査  
 小山町DMO準備室を設置し、町内の集客施設や宿泊施設等において観光客の動向調査を行うとともに、大学ゼミと連携し観光資源の発掘やモニターツアーによる満足度調査を実施した。

(2) 小山町観光案内所における来訪者への情報提供機能の強化  
 外国人観光客の受入体制を強化するため、観光案内所に外国語対応人材を配置するとともに、町内の観光ガイド、事業者や町民を対象に身体で覚える英会話教室を実施した。

(3) 大規模集客施設(富士スピードウェイ・富士霊園等)と連携した小山町のPR活動  
 富士スピードウェイ等で開催されるイベントや富士霊園等への来訪者に対して観光PR及び特産品の販売を行い、町の知名度や認知度向上に努めた。

(4) 宿泊客増のための着地型旅行商品の造成  
 地元農家や事業者等の協力により農業体験や餅つき体験、フィッシング等、地域資源を活用した試行的事業を実施し商品造成に向けて検証を行った。

(5) 自転車を活用した町づくりの推進  
 新規ヒルクライムレースやガイド付きサイクリング等の自転車イベントを実施するとともに、町内の公共施設やコンビニエンスストア等に休憩場所を設け、サイクリストを受け入れるための環境整備を進めた。

2. 経費等

計画額	実績額	開始年月	完了年月	備考
6,000,000	5,995,080	H29.6	H30.3	

3. 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

項目	現状値	目標値	H29年度 目標値	H29年度 実績値	KPI 達成状況	備考
観光客数	430万人 (H28)	540万人 (H33)	450万人	404万人	×	※H30年2月～3月分のゴルフ場利用者数が未確定
宿泊客数	11万人 (H28)	15万人 (H33)	11.5万人	12.3万人	○	
旅行消費額	— (H28)	2,754百万円 (H33)	2,163百万円	2,163百万円	○	

4. 評価(案)

評価(案)	相当程度効果があった。
-------	-------------

・日本版DMOを構築するための準備作業として、マーケティング調査や観光資源の発掘、旅行商品化に向けた試行的事業を中心に実施したため、観光交流客数が目標値には至らなかった。

・表富士観光キャラバン(小山町・御殿場市・裾野市)で首都圏を中心とした旅行会社21者及び大学ゼミとの連携により外国人留学生を含むモニターツアーを実施し、目標値の5者を上回る22者を対象に周遊観光による観光PRと着地型旅行の商品化に向けた検証を行った。

・例年開催されているふじあざみラインでのヒルクライムレースや富士スピードウェイでのロードレースに加え、民間企業や地元自転車愛好家団体との連携により、新規でヒルクライムレースを1本、町内観光地を巡るガイド付きサイクリングを6本開催し、自転車のまちをPRするとともに誘客を促進し、サイクリングイベント参加者数が前年度を上回ったが目標値には至らなかった。

・DMOに対する理解を深めるため、小山町観光協会や小山町商工会と連携し、町内事業者や地域住民向けのフォーラムを開催し、取組状況や今後の方向性等について、一部ではあるが周知を図ることができた。

・企業の福利厚生会社を通じて首都圏の企業から希望のあった42本の体験プログラムを参考に、小山町満喫パックや小山町呼び寄せパック(単身赴任者の家族等)の商品化に向けて準備を進めた。

平成29年度 地方創生交付金関連事業の実施状況

事業名	自己実現型定住促進事業
-----	-------------

1. 事業の概要

<p>○女性活躍促進事業 女性活躍の場を量的に増やすだけでなく、活躍の領域を拡大することを目的に実施する。プロダクトイノベーションを創出するため女性個々人のスキルアップはもとより、いわばママ友のネットワークを構築し、個々のスキルや知見等を持ち寄ることにより地域課題を解決する仕組みづくりを実施する。また、結婚や出産で退職を余儀なくされたママを対象にした「子育てしながら稼ぐ力」、「ママの力を社会に役立てる力」を養成する仕組みづくりを実施する。</p> <p>○若者移住・定住促進事業 高校生を対象にしたインターンシップや大学生を対象にした町内企業の若手経営陣等とのトークセッション、首都圏での町出身者や縁もゆかりもないが、この地域で活動したい人を集めたビジネスフォーラムの開催、ビジネスプランコンテストの募集を実施する。</p>
--

2. 経費等

計画額	実績額	開始年月	完了年月	備考
25,000,000	16,995,809	H29.6	H30.3	

3. 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

項目	現状値	目標値	H29年度 目標値	H29年度 実績値	KPI 達成状況	備考
社会増減数(転入者数－転入者数)	▲218人 (H28)	▲38人 (H33)	▲118人	▲18人	○	
ビジネスプランコンテスト参加者数(累計)	7人 (H28)	35人 (H33)	15人	12人	×	
女性起業家数(累計)	0人 (H28)	11人 (H33)	3人	3人	○	
総事業参加者数(累計)	100人 (H28)	400人 (H33)	200人	223人	○	

4. 評価(案)

評価(案)	相当程度効果があった。
<p>社会増減数について、目標値に対し大幅に改善しており、人口減少のスピードが減速している。起業家育成事業については、起業に向けたスキルアップ講座による人材育成が好評で、起業を目指す女性から積極的な相談があり、目標値の起業に結び付いた。ビジネスプランコンテストでも多種・多様な企画が持ち込まれ、次年度以降の起業・雇用促進に期待ができる結果となった。</p> <p>【事業名】女性活躍ネットワーク構築事業 【H29実績】セミナー・講座・個別相談会等9回開催(延べ参加人数75名)</p> <p>【事業名】学生向けUIJターン促進 【H29実績】参加企業4社、学生の交流会1回開催開催(都内開催、参加人数15名)</p> <p>【事業名】地域経済活性化システム構築業務 6,999,890円 【H29実績】ビジネス塾2回開催(延べ参加人数33名)、コンテスト1回開催(5組参加)</p>	

平成29年度 地域少子化対策重点推進交付金事業の実施状況

事業名	おやまで縁結び結婚応援事業「フェイス1 MAZUWA」
-----	-----------------------------

1. 事業の概要

(1) 恋愛・結婚力アップセミナー・ワークライフバランスセミナーの実施  
 恋愛・結婚力向上のために具体的にどのように異性と接したらよいのかや、恋愛力をアップするための印象力の向上を図る自分磨き、また男女共同参画やワークライフバランスの正しい理解を図って結婚に対する意識改革を行い、個々のスキルアップを目指したセミナーの実施。

(2) 学校を舞台に実践セミナーを実施  
 出逢いの場が不足している若年層の男女に、町の魅力や愛着心向上につながるよう懐かしの学校を舞台に学生時代を思い出しながら、授業スタイルで恋愛・結婚・子育てについての人生ビジョンを描ききっかけを作るセミナーと自然と交流できるイベントの実施。

(3) 子育て体験セミナー  
 妊婦や子を持つ先輩たちとふれあい、情報交換や子どもとの遊びを通し、子育ての魅力を実感することで結婚を希望する者の不安を解消し、結婚に向けた意欲を高める体験セミナーの実施。

2. 経費等

計画額	実績額	開始年月	完了年月	備考
2,852,000	2,851,200	H29.10	H29.12	

3. 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

項目	目標値	実績値	KPI 達成状況	備考
①基本講座参加のべ人数 (恋愛・結婚力UP)	160人	36人	×	
①婚活への意欲が高まった参加者の割合	70%	82%	○	
①セミナーを友人等にも薦めたいと思った参加者の割合	50%	83%	○	
②実践講座参加のべ人数 (婚活セミナー)	160人	85人	×	
②次も参加したいと思った参加者の割合	70%	91%	○	
②婚活イベントの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合	50%	93%	○	
②婚活支援事業「おやま出逢い大社」への入会人数	40人	15人	×	
②結婚に対する活動に前向きになった参加者の割合	70%	86%	○	
③実践講座参加のべ人数 (子育て体験セミナー)	80人	12人	×	
③婚活への意欲が高まった参加者の割合	70%	100%	○	
③セミナーを友人等に薦めたいと思った参加者の割合	50%	100%	○	

4. 評価(案)

評価(案)	相当程度効果があった
<p>(1) ファッションを通して、自分の見せ方や相手に与える印象を学ぶセミナーを男女別に実施したことにより、知らない知識を得ることができた等の感想が寄せられた。また、ワークライフバランスのセミナーでは、結婚前の参加者に男性と女性の有り方が変わって来ていることを実感し、将来を見据えて考えていくきっかけをつくることができたと考えた。</p> <p>(2) 実践講座では、学校を舞台に2日間にわたり授業スタイルでセミナーと自然に交流できるイベントを行った。参加者も学生に戻り、非日常的な雰囲気の中、結婚や子育てについて学び、時間をかけ交流することでより多くお互いを知ることができるイベントとなった。</p> <p>(3) 今現在、実際に子育てをしている家庭を訪問し、結婚や出産、子育て等について直接聞くことで、将来の不安を解消し家庭の雰囲気を感ずる機会を与えた。参加者からは普段なかなか聞けない話を聞くことができ、将来のイメージをつくることができた。と結婚だけでなく、その後の未来を知ることによって結婚への意欲を高めることができた。</p> <p>各事業とも参加者アンケートでは今後も積極的に婚活をしようと思うとの意見が多いが、集客の面で参加者数が目標値を下回っているため、より多くの参加者を集めることができるようにPR方法を考える必要がある。</p>	

平成29年度 ふじのくに少子化突破戦略応援事業費補助金の実施状況

事業名	金太郎ファミリープロジェクト推進事業
-----	--------------------

1. 事業の概要

<p>1. 町内資源を活用した子育て世帯の居場所作り          子育て世帯が集まれる居場所として、小山町の自然を活用したプログラム(収穫体験、釣り体験など)や、子育て世帯からニーズのあるプログラム(陶芸教室、ロボット教室など)、小山町最大の資源である「木(町域の約7割が森林)」を活用したプログラム(木工体験、木のおもちゃ作り、植林など)等を構築する。</p> <p>2. 各プログラムの担い手育成          1. で構築した各プログラムについて、その企画・運営の担い手となる人材を集め、育成し、各プログラムの実施主体として組織していく。</p> <p>3. 町外子育て世帯の受け入れ体制作り          各プログラムへの、町外からの積極的な参加を促す受け皿として、小山町の魅力を小山町民から直接町外子育て世帯に伝える場として、主に首都圏から来る移住希望のある子育て世帯を対象として、日本人版のホームステイとして迎え入れる、ホストファミリーを組織していく。</p> <p>4. 町内外への情報発信          1、2、3の取組みを町内外へ発信し、参加者を募るためのPR活動(イベント開催、広告など)を実施する。</p>
---

2. 経費等

計画額	実績額	開始年月	完了年月	備考
7,999,992	7,997,400	H29.8	H30.3	

3. 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

項目	現状値	目標値	H29年度 目標値	H29年度 実績値	KPI 達成状況	備考
(仮称)子育てインストラクター養成講座参加者数(年度内のべ参加者数)	23人 (H28)	90人 (H31)	70人	53人	×	
町内ホストファミリー世帯数(累計)	4世帯 (H28)	15世帯 (H31)	5世帯	7世帯	○	
ホストファミリーとの交流世帯数(年度内のべ世帯数)	4世帯 (H28)	20世帯 (H31)	8世帯	1世帯	×	
移住体験ツアー等の参加者数(年度内のべ参加者数)	45人 (H28)	120人 (H31)	50人	172人	○	

4. 評価(案)

評価(案)	相当程度効果があった。
-------	-------------

移住体験ツアー等について、予想を上回る参加があり、町への関心の高さがうかがえる結果となった。なお、町内ホストファミリーとの交流は事業期間が秋以降となったため、厳冬期の交流がなかったことから交流世帯数が伸びなかった。また、子育てインストラクター養成についても目標値を下回ったが、中身の濃い次年度につながる活動ができた。

【概要】  
 町内の自然資源等を活用した「自然保育」「環境教育」の担い手育成(森のようちえんインストラクター養成講座実施等)。町外からの移住希望ファミリーが、町内に滞留しやすい仕組み作り(ホストファミリーの構築、自然体験イベントの実施等)。

【H29実績】  
 ・養成講座5回開催(延べ参加人数53名)  
 ・自然体験イベント5回(延べ参加人数172名)

平成29年度 ふじのくに少子化突破戦略応援事業費補助金事業の実施状況

事業名	就学前給食・食育推進事業
-----	--------------

1. 事業の概要

小山町立幼稚園(駿河小山幼稚園、足柄幼稚園、須走幼稚園)において未実施となっている3歳児と、須走幼稚園の全歳児の給食を実施し、子育て環境の整備を図った。

【駿河小山幼稚園】  
 ・未実施だった、3歳児の給食を成美小学校から運搬し開始した。(運搬:業務委託)  
 ・食器を購入した。

【成美小学校】  
 ガス回転釜を購入した。(駿河小山幼稚園給食用)

【足柄幼稚園】  
 ・未実施だった、3歳児の給食を足柄小学校から運搬し開始。運搬は既に4、5歳児分を幼稚園の臨時用務員がおこなっているため業務委託は不要であった。

【須走幼稚園】  
 ・未実施だった、3・4・5歳児の給食を須走小学校から運搬し開始した。(運搬:業務委託)  
 ・食器、食缶、運搬ワゴン、冷蔵庫を購入した。

【須走小学校】・冷蔵庫、保管庫、ガス回転釜を購入した。(須走幼稚園給食用)

2. 経費等

計画額	実績額	開始年月	完了年月	備考
7,200,000	6,799,180	H29.9	H30.3	

3. 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

項目	現状値	目標値	H29年度 目標値	H29年度 実績値	KPI 達成状況	備考
未就学児童数	473人 (H28)	480人 (H31)	477人	468人	×	
園生活満足度	79.7% (H28)	85.0% (H31)	80.0%	98.2%	○	

4. 評価(案)

評価(案)	非常に効果があった。
-------	------------

・9月から開始し、駿河小山幼稚園は延べ83回、須走幼稚園は延べ101回給食運搬を実施した。特に、開園以来全歳児給食が未実施だった、須走幼稚園の給食が開始でき、子育て支援の拡大を図ることができた。